



こんにちは!!

やまがたむら 議会 です

特集

議会モニター会議開催  
議会モニター募集中



発行：長野県山形村議会（代表）大月民夫 編集：議会広報編集特別委員会

山形村ホームページ <https://www.vill.yamagata.nagano.jp/>

TEL.0263-98-3111



# 新議長に 大月民夫議員を選任



大月民夫新議長

## 公平・公正を基盤に 透明性のある議会づくり

私ども議会には、多様な民意を吸収し、それを集約し、自治体の意思決定を行なう役割が託されております。多くの皆さんに、議会の中身を知り、議会に興味を持ってもらうことを主眼とした「議会改革」が始動しております。

その一端をご報告申し上げ、居心地の良い村づくりへの更なるお力添えをお願いしたいと思います。

### ○議会モニター制度

議会の活動状況等について、広く住民から意見や感想・提言を求め、住民により開かれた議会、身近な議会とするために設置しました。複数人のモニターさんより、一般質問の論議に対し、新たな視点でのご意見がたくさん寄せられています。

### ○一般質問のYouTube配信開始

これまで、一般質問の中身を知る機会は、傍聴や、生中継もしくは録画放映だけでしたが、興味のあるテーマだけでも選定して視聴可能なYouTube配信を開始しました。

### ○議員との交流会

「ずく」出して村づくり」と銘打って、村民の皆さんと議会議員との交流会を開催し、積極的なご意見をお聞きできる機会となり、感謝しています。

まだまだ、議会改革は道半ばではありますが、透明性のある議会運営を行なってまいります。多様なご意見・ご提言をお待ちしています。

(議長 大月民夫)

(写真提供 市民タイムス)

### 議会運営委員の選任

百瀬前議長のご逝去により、議員は11名となりました。

議会運営委員会の大月委員長が新議長に就任しましたので、議会運営委員に大池俊子議員を選任し、次のとおりの構成で再出発します。

委員長	三澤 一男 議員 (前副委員長)
副委員長	大池 俊子 議員
委員	竹野入恒夫 議員
委員	春日 仁 議員

また、松本広域連合議会議員、松塩地区広域施設組合議会議員、安曇野松筑広域環境施設組合議会議員、松塩筑木曾老人福祉施設議会議員は、従来どおり新議長が兼ね、松本市・山形村・朝日村中学校組合立議会議員は、組合規約第7条第3項の規定により、12月26日に補欠選挙を行ない上條倫司議員を選任しました。



# 令和5年 第4回山形村議会定例会

令和5年 第4回山形村議会定例会が11月30日開会し、12月14日まで15日間開催された。陳情1件、専決処分承認2件、条例の一部改正6件、令和5年度補正予算8件など議案16件を審議し、全議案を可決した。  
一般質問は12月6日に8人が登壇し、村政全般について質問を行なった。

## 全員賛成で可決・承認された議案の審議結果

	議案内容	結果
承認第8号	山形村保育園施設等重大事故検証委員会設置条例制定の専決処分の承認を求めることについて	承認
承認第9号	令和5年度山形村一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認を求めることについて ※検証委員会委員報酬及び保育園不要物品の処分費など	承認
議案第47号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第48号	特別職の職員で常勤の者等の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第49号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第50号	山形村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第56号	令和5年度山形村一般会計補正予算（第7号） ※歳入歳出それぞれに7千937万9千円を追加し、総額を40億5千498万2千円とするもの （主な事業は別記）	可決
議案第58号	令和5年度山形村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第59号	令和5年度山形村介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第60号	令和5年度山形村清水高原簡易水道事業会計補正予算（第3号） ※落雷によるテレメーター装置故障に係る損害保険金	可決
議案第61号	山形村手数料徴収条例の一部を改正する条例について ※戸籍法の一部を改正する法律の改正により、令和6年3月1日から戸籍謄本が本籍地以外の役所でも取得可能となることに伴い、条例の一部を改正するもの	可決

## 賛否が分かれた議案と審査結果

議案第54号 山形村国民健康保険税条例の一部を改正する条例については可決されましたが、賛否が分かれたので審査結果を報告します。なお、関連する議案第57号 令和5年度山形村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）も併せて記載します。

### 【議案第54号の反対討論 大池俊子議員】

第1条は産前産後期間の国民健康保険料を減免する制度で賛成です。しかし、第2条の一部改正では、課題であった資産割額が無くなり所得割額に一本化されるなど、税の公平化などの確保がされた点は評価できますが、応益割額はほとんどの村民は増税となります。現在も、保険税滞納者の短期保険証は21世帯に発行されています。医療を受けられず重篤化する事例もあり、山形村国民健康保険税の値上げには反対します。

### 各議員の賛否

- 賛成
- × 反対

議員名	小出敏裕	竹野人恒夫	百瀬昇一	小林幸司	福澤倫治	春日仁	大月民夫	三澤一男	上條倫司	大池俊子
議案第54号	賛成多数	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第57号	全員賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 【議案第57号の賛成討論 大池俊子議員】

一般会計からの法定外繰り入れ4千万円は、当面值上げをせずに赤字を賄うことで、大いに評価します。この先も、国民健康保険税の値上げをしない方法を検討して欲しいと思い、この補正予算は賛成します。

### その他の可決した議案

陳情（私立学校に対する公費助成をお願いする陳情書）、令和5年度補正予算（議案第51号～第53号）、議案第46号（松本広域連合の処理する事務の変更及び松本広域連合規約の変更について）、議案第55号（山形村公共下水道整備推進基金の設備、管理及び処分に関する条例を廃止する条例について）

## 令和5年度一般会計補正予算（第7号）の主な事業

委託料	企画費 ふるさと応援寄付金支援委託料ほか 186万4千円
1千550万9千円	戸籍住民基本台帳費 戸籍のふりがなが必須となったためのシステム改修 933万8千円
工事請負費	保育園費 保育士派遣業務委託料 133万円
263万9千円	道路維持費 除雪委託料ほか 297万7千円
扶助費	道路維持費 道路舗装補修整備等工事 175万9千円
1千66万3千円	消防施設費 防火水槽解体工事 88万円
負担金、補助及び交付金	老人福祉費 老人保護措置扶助費 60万円
108万1千円	医療給付費 子ども医療扶助費 65万円
繰出金	児童福祉総務費 障害児通所給付費 941万3千円
4千225万2千円	農業振興費 凍霜害被害支援事業 108万1千円
	国民健康保険費 国民健康保険特別会計繰出金 4千10万円
	高齢者保健費 後期高齢者医療特別会計繰出金 215万2千円

令和5年 第1回山形村議会臨時会(12月26日開催)

議案

○令和5年度山形村一般会計補正予算(第8号)歳入歳出それぞれに7千169万5千円を追加し、総額を41億2千667万7千円とするもの

補正予算の事業内容

民生費

○子育て世帯特別支援臨時給付金として、0歳から18歳以下の千四百五十人に2万円を給付する。  
○価格高騰緊急支援給付金として、基準日において住民税均等割が非課税の六百世帯に7万円を給付する。

一般質問

議員8人が

村政を問う

一般質問は12月6日に議員8人が登壇、質問時間は60分として、村政全般について質問を行なった。

山形村における不登校児童対策は

村長 児童や保護者に寄り添った支援を行なう



小出敏裕議員

いる。学校になじめない児童は、相当数いるものと思う。

Q 不登校に至った要因は。

A 一つの要因だけでなく、学校・家庭・本人に係る、いくつかが重なっているものと考えます。

Q 不登校児童の居場所は。

A 子ども第三の居場所や、他の自治体の教育支援センターを利用して児童もいる。半数ほどの児童は、家庭の中で過ごしている。

Q 令和3年度からの不登校児童数は。

A 令和3年度7人、4年度11人、5年度

は10月末で8人となっている。

Q 村は、文部科学省が公表した「COCOLO(ココロ)プラン」をどのように取り組むのか。

A 児童が安心して過ごせる「のびのび教室」、他の自治体と教育支援センター利用の協定締結、子ども達の心や体調変化の観察、多様な学びの場や居場所の確保などを行っている。

学校内では、職員間で情報を共有し、組織一体となって取り組み、校内だけで対応が困難な場合は、子育て支援課を始めとする関係機関とも連携し、児童や保護者を含めた支援を行なっている。

その他、行政窓口サービス向上への取り組みについて質問した。



山形小学校

公共交通を効率的に運行できないか

村長 検討が必要と認識している



新居禎三議員

Q 広丘駅行きバスは、帰りの便も運行できないのか。

A 利用者の帰宅時間は様々で、すべてのニーズを満たすことは困難であり、財政面からの効率性も熟慮が必要である。

Q 最寄りのバス停までの移動が、困難な高齢者が増えるなか、オンデマンド交通(ドアトドア)など考えられないか。

A 高齢者の移動手段確保は、大きな課題である。バス停までの移動は、オンデマンド交通の導入も有望な選択肢と認識している。運行経費など財政面の課題はあるが、公共交通をどのように運行していくかは、検討が必要である。

Q 保健福祉課管轄の福祉バスと、企画振興課管轄の広丘駅行きバスとを、一体的かつ効率よく運行計画を策定できないか。

A 「山形村公共交通活性化委員会」が、村の公共交通のあり方を協議する場になっており、関係機関との連携に努めていく。その他、役場窓口での各種手続きの際の負担や移動の軽減について質問した。



アルピコ交通広丘駅直行使

## 山形村介護保険事業の状況は

長 介護保険料は、1期3年間の介護サービスにかかる  
村 1人当たりの費用を算出し、保険料額を決定している

**Q** 現在の基金の状況  
と基金残高はどの位  
が妥当か。

**A** 令和4年度末の基金  
現在高は、約1億

3千万円。基金は、年間の保険料収入額の20%から30%ほどが妥当と思う（参考・令和4年度の保険料予算額1億7千210万7千円）。

**Q** 第8期「令和3・4年度」の介護保険  
計画値と実績値（給付費）は。



福澤倫治 議員

## 山形保育園での大けが事故、マニュアルはどう生かされたか

村長 事故検証委員会の結果を受け対応したい

**Q** 大型滑り台で事故  
が発生した。けがを  
した園児は、祖母が松本  
市立病院へ連れて行き、  
その後県立子ども病院に  
入院となった。事故が起きた時の対応マニ  
アルは、どのように生かされたか。

**A** 4つのマニュアルがあり、必要に応じ  
て見直しが行われてきたが、今回の事  
故では、マニュアルどおりの対応ができな



大池俊子 議員

か

**A** 3年度は計画値が6億5千700万円、実  
績値は5億8千万円。4年度は計画値が  
6億7千300万円、実績値は5億4千600万円で  
ある。

**Q** 滞納者・不納欠損者に対する制度上の  
考えは。

**A** 滞納者・不納欠損者から介護制度の利  
用申請があった場合は、未納になってい  
る期間に応じて、利用者負担率の引き上げや、  
高額介護サービス費等、軽減措置が受けられ  
ないなどが制度上では定められている。

**Q** マイナンバーカードの申請手続き終了  
者は、5月28日時点で78.04%だが、そ  
の後の状況は。

**Q** 「山形村保育施設等重大事故検証委員  
会」が発足したが、メンバーや検証の内  
容と今後の日程は。

**A** 検討委員会は、弁護士、医師、保育関  
係者、学識経験者で構成され、事故の発  
生原因や再発防止策の検証を行なっている。  
今後は、12月下旬に2回目の開催を予定して  
いる。

**Q** 山形保育園という、村の責任の下にあ  
る場所での事故を、村はどう考えるか。

**A** 検証委員会の結果を受けて、再発防止  
に向け、適切な対応をしていきたい。

**A** 11月19日現在で79.5%。また、カ  
ドの返納者は7件あった。

**Q** 山形村複合施設整備推進委員会の今後  
のスケジ  
ールは。

**A** 令和6年  
度に基本計  
画・実施計画を  
行ない、令和7  
年度には建設に  
着手できるよう  
にしたい。

その他、園長の正規採用、「放課後児童ク  
ラブ」及び「子ども達の居場所」の状況につ  
いて質問した。



いちいの里



保育園の滑り台

**山形村の山は松枯れから守られているか**  
長 村 県の補助金を活用して、被害対策を行なっている



上條 倫司 議員

**Q** 松枯れ木の確認は、誰が行なっているのか。

**A** 以前は、役場職員による調査を行なっていた。昨年度からは、よりきめ細かに対応するため、松本広域森林組合に業務を委託している。調査は、遠方からの目視、住民から寄せられた情報も調査員に伝え確認している。

**Q** 年度別の伐採数と処理方法は。

**A** 令和元年度が32本、令和2年度が72本、令和3年度34本、令和4年度は72本、今年度は112本の予定である。処理方法は、玉切りした幹と枝をまとめてビニールで覆い、くん蒸処理を行なっている。

**Q** 森林病害虫防除事業では、5月末までにくん蒸処理を厳守とある。今年度は時期が守られていないのは何故か。

**A** 被害対策には、県補助金を活用しているが、林務関係の補助金が今年度から一本化された。今年度はその影響で、県の事業着手許可が例年と比べて遅れ、着手が6月からとなった。

**Q** 村では、松枯れの本数が増えているが、その原因は何か。

**A** 長野県はここ数年、被害量が全国1位となっており、その中でも松本地域は被害量の半分を占めている。以前は、標高800m以上には発生が見られないといった話もあったが、最近はその以上の標高でも見られ、気候の温暖化なども影響している。



伐採木のくん蒸処理

**個人判断による「募金寄付金等納入方法の検証は強制にならない、自主的な寄付ができる環境づくりを**



大月 民夫 議員

**Q** 各種募金や寄付金などの納金や協力要請は、多年にわたり連絡班組織に委任する形態が続いていた。本年より、個人単位での判断による方法に舵を切ったが、本年度の納金集計結果は。

**A** 予想はしていたが、それぞれの募金・会費などは大きく減収となった。

**Q** 納金集計結果を伺う。

**A** 共同募金などについては、近年集金方法に関わる問題点が、新聞等で取り上げられている。本来のあるべき姿は、自治会に集めさせるのではなく、それぞれの組織が自ら協力者を募り、自発的に参加するボランティアベースで行なうことを目指すべきと思う。自治会を使つての募金等は、個人の思想信条の自由を抑圧する要素があり、違法だとする判決も出ている。

**Q** 支え合い活動の根幹ともいえる募金・寄付活動が、気持ちよく小規模でも活発に推進できる方法は。

**A** 社会全体の意識改革も必要だが、強制にならない自主的な寄付ができる環境づくりが、重要な課題である。それぞれの団体においても、現状をよく理解した発信をお願いし、方法は十分協議を願いたい。

その他、自衛官募集対象者情報提供の対応実態と今後の展望について質問した。



赤い羽根共同募金

過去4年間、村職員の退職者数は14名が多いと思うか  
村一般企業の離職率と比較すると、それ程多いとは思わない



小林 幸司 議員

Q 村職員の育成にあたって、どのような働きかけをしているか。

A 令和3年度より組織活性化のために、

職員アンケートを行なっている。その中には「組織の一体感の欠如」や「心理的安全性」「やりがいの乏しさ」「組織に対する不満」などが確認された。そうした不満を取り除きながら、働き甲斐のある明るく風通しの良い職場にしたい。村の第6次総合計画に「チャ

レンジ！やまがた」とあるとおり、職員採用にあたっては、何事にも前向きにチャレンジする気概がある方に応募してもらいたい。

Q 専門技術を持った職員の採用や、固定職などの考えは（例えば土木技術者など）。

A 当村のような小さな自治体では、限られた職員数の中で専門性を極めるよりも、行政一般に幅広く対応できる職員を育てたい。

Q 村長として、職員一人ひとりに声掛けをしているか。

A 行政は、課や係が組織として仕事をしているの、村長自ら声を掛けるなど、コミュニケーションをとることはあまりない。

その他、複合施設の進捗状況について質問した。



山形村役場

山形保育園事故防止のための改善は  
マニュアルやルールの再確認を行なった



春日 仁 議員

Q 事故発生時の対応は適切だったか。

A 適切な対応ができていない部分もあった。事故後、新たに2つ

のマニュアルを作成し、園内で共有し実践している。

Q 事故発生時の見守りの配置と、マニュアルは適切だったか。

A 固定遊具には保育士を必ず配置するなどのルールはあったが、子どもたちの遊びや動きに合わせて保育士が移動する際、保育士同士の連携が充分ではなかったことは課題の1つだと思う。

Q 保育園で取り組んでいる「主体性保育」とは。

A 社会性や、集団で生活していく上でのルールの基に、大人に主導された生活でなく、子ども自らの興味・関心に保育士が願いを持って寄り添い、子ども自身が主人公となる生活を営むことを大事にする保育である。

Q 保育士・職員の人員はどのようになっているのか。

A 正規の保育士13名、任用職員1名、任用職員の保育士24名、派遣の保育士1名で、それぞれのクラスは、国の配置基準を満たしている。



山形保育園

# 常任委員会行政視察報告

10月17・18日の両日、総務産業常任委員会と福祉文教常任委員会は、4年ぶりの行政視察を合同で行なった。

今回の視察場所は、次のとおり。

- ①茨城県の八千代町と取手市両議会
- ②八千代町の農業への取り組み
- ③紙おむつの分別処理とリサイクルに取り組んでいる、千葉県松戸市の㈱サムズ

八千代町議会と取手市議会はタブレット端末を本格導入して、経費削減や効率化の面で大きな効果をあげている。

山形村議会は、「開かれた議会」「身近な議会」を旗印に、議会改革に踏み出し、その第一歩として、「村民と議会の懇談会」開催、「議会モニター制度」導入、「一般質問Youtube」配信を行ない、現在は、議会でのタブレット端末導入を検討している。今回の視察は、非常に有益で有意義であったが、導入に際しては他議会の物まねでなく、山形村議会に合ったものを、目的や費用



対効果などを含めた

検討が必要であろう。

また、全国的に議員のなり手不足は深刻で、山形村も対岸の火事で片付けられるものではない。取手市議会は、女性が立候補しやすい環境づくりを実践しており、山形村議会もな

り手不足解消に向けて検討すべきである。

八千代町の農業は、肥沃な土壌と温暖な気候、首都圏域に隣接している立地条件もあり、生鮮食料供給基地としての地位を確立。さらに、計画的な畑地帯総合整備事業が、農業経営者を支えている。しかし、遊休農地拡大など当村と同じ課題も抱えている。

最後に、紙おむつの分別処理とリサイクル化を現地視察した。紙おむつは、高齢化に伴いその排出量の増加が見込まれている。しかし、そのほとんどは焼却処理されているのが現状であり、環境への配慮から循環型社会が提唱されている。それ故、環境負荷を軽減し、パルプ・プラスチック・汚泥に分別処理をする㈱サムズの資源リサイクルシステムは画期的なものである。



今後は、地域の理解と実情に合った回収運搬を含めた、システム構築が必要であろう。

(小出 敏裕)

## 東筑摩郡村議会議員交流会

11月6日、麻績村地域交流センターにおいて、東筑摩郡村議会議員交流会が3年ぶりに開催された。この交流会は、東筑摩郡5村の議会議員が、研修や施設見学などとおして、交流を深めることを目的に年1回開催されている。

今回は、こどもプラスグループ相談役の柳澤秋孝氏による「今、子ども教育に必要なことは」と題した講演を拝聴した。しっかりと体を動かすことで心身は健やかに成長する。先人は、「よく学び、よく遊べ」と言ったように、先人の教えから学ぶことは多い。

研修のあと、国重要文化財の麻績村文化財(神明宮)見学を行ない、山崎洋文宮司から由来と歴史の説明を受けた。神明宮は、平安朝のころ、伊勢神宮の御領地、麻績御厨の守護神として直接内宮に勧請し分社されたもの。

(麻績神明宮パンフレットより) (小出 敏裕)



## 山形サイレンの継続決まる

議会定例会の最終日、村長は閉会挨拶で山形サイレン(通称ボー)継続の方針を示した。

賛否両論に配慮し、1日2回は変えないが、吹鳴時間は36秒から24秒に短縮される。



# 第2回議会モニター会議開催

議会モニター制度が発足して早いもので半年が過ぎようとしています。モニターの皆様には、YouTubeなど様々な媒体をとおして、議会活動に関心を持っていただき感謝しております。

去る10月3日、第2回モニター会議が開催され、モニターの皆様から貴重なご意見・ご提言をいただきました。内容は議会や議員が共有し、今後の議会活動に生かしたいと考えます。

なお、現在は4名の議会モニターが活動していますが、より多くのご意見をいただくことを願い、引き続き議会モニターの募集を行なっておりますので、是非ご応募くださいますようお願いいたします。なお、令和6年1月10日に第3回議会モニター会議を予定しております。

(大池 俊子)



委員長挨拶



全体会議

## 頂戴したご意見の一部です

- ・意図が分からない質問があり気になった。
- ・DXなど新しくすぐく楽しみな取り組みはわくわくするが、今後の管理のあり方や予算付けなどに疑問が残る。
- ・議会モニターに参加して、多くの知見が得られてありがたかった。
- ・消防団の詰め所隣に住んでいるが、勧誘や役場からの案内もないのはどうしたものか？
- ・長野県と沖縄県の交流連携の話、実現すれば素晴らしい。
- ・サイレンは、廃止・継続だけでなく議論の継続が必要では？

- ・議員はいろいろ研究して質問しているが、村長の答弁はネガティブでは。
- ・村道除草について、自主財源が無いならば自主財源を増やせるような施策が欲しい。
- ・議会モニターとして意見を出し、議会を見てみたい。
- ・質問した内容が本当に行なわれたか、検討が必要と思う。

## 分科会の様子



**あなたが主役です!!**

**議会モニター募集中**

皆様の貴重な声を議会に届けてください。  
山形村議会は応募をお待ちしています。



吉祥草

## 百瀬 章前議長のご逝去を

悼みます



去る令和5年11月30日に、百瀬前議長が逝去されました。

百瀬前議長は、11月28日に子どもたちの通学路でもある県道新田松本線の村内部分の歩道整備について早期の完了を願い、関係国会議員の下へ東筑摩郡各議会議長とともに要請行動のため東京に出張されているなか、夕刻に体調不良を訴え都内の病院に入院されましたが、11月30日に亡くなられました。

百瀬前議長は、令和4年3月に行われた村議会議員選挙において、新たな立候補者が無く、それまでの議員12人が無投票で再選されたという、かつて無い状況になり、議会改革が喫緊の課題であり進めていかなければとの思いから議長に就任され、村民目線で山形村発展のために先頭に立って働いてこられました。議会モニター制度の導入やSNSを使った議会活動の情報発信など、改革の動きが始まったばかりで、まだまだやらなければならないの思いのなかのご逝去は、どれだけ無念だったかと思うと胸が痛みます。

残された議員一同で、百瀬前議長の思いを達成できるように、引き続き議会改革を進めていかなければならないと思います。ご冥福をお祈りします。(副議長 新居 慎三)

## 議会日誌

### 《10月》

3日 第2回議会モニター会議  
11日 議会広報編集特別委員会  
13日 議会全員協議会

17・18日 総務産業常任委員会・福祉文教常任委員会合同行政視察

17日 茨城県八千代町議会

18日 茨城県取手市議会

19日 千葉県松戸市(株)サムズ緊急臨時議会全員協議会

19日 保育園事故について報告

### 《11月》

6日 総務産業・福祉文教合同の常任委員会  
保育園事故保護者説明会の議会報告

8日 東筑摩郡議会議員交流会 麻績村  
松本市・山形村・朝日村中学校組合議

14日 11月定例会

28日 議会全員協議会

30日 議会運営委員会

令和5年第4回山形村議会定例会開会

### 《12月》

6日 一般質問  
7日 議会全員協議会

11日 第19回議会改革推進検討特別委員会  
総務産業常任委員会

12日 福祉文教常任委員会  
令和5年第4回山形村議会定例会閉会

20日 議会全員協議会  
議会広報編集特別委員会

26日 山形村三団体懇談会  
農業者トレーニングセンター

令和5年第1回山形村議会臨時会

## 編集後記



センリョウ

世界の多くの方を悩ませた新型コロナウイルス感染症が、令和5年5月から季節性インフルエンザと同じ、「5類感染症」に移行しました。これにより、政府は外出自粛を要請することなく、感染症対策は個人や事業者の判断に委ねられるなど、大きな転換点を迎えました。この冬もインフルエンザ感染症の流行が懸念されています。皆様くれぐれもご自愛ください。

この第4回定例会開会前の11月30日、村議会議員の百瀬章さんが、出張中の東京で急逝されました。議会改革の先頭に立ち邁進されていた氏の無念を感じるとともに、哀悼の念を禁じ得ません。

村議会も氏の志半ばの改革をさらに進め、本年が、村民の皆様とともにさらなる発展を願うものであります。

(三澤 一男)



山形村の虹

### 発行責任者

議長 大月 民夫  
副委員長 小出 敏裕  
委員 大池 俊子  
委員 竹野入恒夫  
委員 百瀬 昇一  
委員 三澤 一男

### 議会広報編集特別委員会



委員 大月 民夫  
委員 小出 敏裕  
委員 大池 俊子  
委員 竹野入恒夫  
委員 百瀬 昇一  
委員 三澤 一男